



2025年7月30日

各 位

会社名 大阪製鐵株式会社
 代表者 代表取締役社長 谷 潤一
 (コード番号5449 東証スタンダード、福証本則)
 問合せ 財務部長 島田 秀彦
 (TEL 06-6204-0163)
 (URL <https://www.osaka-seitetu.co.jp>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年3月期決算発表時(2025年4月28日)に公表した連結業績予想につき、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2026年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値(2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	56,000	1,400	△1,000	△1,300	△43.45
今回発表予想(B)	50,000	△1,000	△2,500	△2,300	△76.87
増減額(B-A)	△6,000	△2,400	△1,500	△1,000	—
増減率(%)	△10.7	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期)	59,949	2,394	1,901	1,158	29.77

2026年3月期 通期連結業績予想数値(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	120,000	5,100	2,500	1,400	46.79
今回発表予想(B)	105,000	1,800	0	△800	△26.74
増減額(B-A)	△15,000	△3,300	△2,500	△2,200	—
増減率(%)	△12.5	△64.7	△100.0	—	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	116,424	5,328	4,911	3,227	82.94

業績予想修正の理由

主要需要先である建設業界における資機材価格の上昇や人手不足等の影響による需要低迷から、当初計画の出荷量を下回ったこと、また鋼材需要の回復にはなお時間を要すると思われることから、第2四半期及び通期の業績は想定を下回る収益を見込んでおります。

詳細につきましては、本日発表の「2026年3月期第1四半期決算短信」添付資料1. 経営成績等の概況(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明を併せてご参照下さい。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上